

「第3回徳山ダム廃棄物対策検討委員会」審議内容メモ

日 時：平成 18年4月12日（水） 14:30～16:20
場 所：ぱ・る・るプラザG I F U 5階 長良1
出席者：（委 員）藤縄委員長、田中委員、湯浅委員（abc順）
（事務局）20名

【審議内容等】

1. 前回委員会の審議内容等の確認
第2回委員会（平成 18年2月23日）の審議内容を確認した。
2. 調査結果について
調査結果について説明がなされ、確認した。
3. 処理方針について
処理方針について、以下のとおり内容を審議し指摘した。
 - 1) 犬谷・下開田については、物理環境等を総合的に検討し、掘削除去する方針とする。
 - 2) スライド資料 P22の「犬谷・下開田」の第四項目、「溶出の可能性はある」とあるが、この「溶出」について、「水和」によるものか、「懸濁」によるものかが不明瞭であるので、以下の言葉に直すこと。
 - ・ 原文：底質化及び溶出の可能性はある
 - ・ 訂正文：底質化、流亡及び溶出などによる周辺水質への影響の可能性
がある。スライドの訂正箇所：p22(2カ所), p23
4. 処理方法について
処理方法について、以下のとおり指摘した。
 - 1) 仮置き場等の浸出水について、定期的に水質の確認をすること。
 - 2) 仮締切堤等の設置は、「塚」「門入」に限らず、必要な箇所に設置すること。
5. 埋設廃棄物に関する情報とその対応について
埋設廃棄物に関する情報とその対応について、以下のとおり指摘した。
 - 1) 今後埋設物に関する情報が寄せられ確認された場合には、リスク評価も考慮しながら対応フローを整理しておくこと。
 - 2) スライド資料 P35の4行目「適切に処理する」を「適切に対応する」に修正すること。
6. 今後のスケジュールについて、説明がなされ確認した。
7. 審議内容の確認
本日（平成 18年4月12日）の審議結果を本メモに基づいて確認した。

以 上